

相双営農通信

第16号
令和5年5月

福島相双復興推進機構（福島相双復興官民合同チーム）からのお知らせ

震災から12年が経過しましたが、相双地域の営農再開は道半ばであります。官民合同チームでは、これからも農業者様の声を伺い、農業者様に寄り添って、営農再開の拡大に向けた様々なご支援を続けてまいります。（支援内容は裏面をご覧ください）
営農再開され、相双地域で頑張られている農業者様や地域の話題を紹介いたします。



【浪江町での取組】

郡山市のネギ農家様が浪江町へ参入されました！

郡山市で水稻・長ネギを生産される(株)なかた農園様は、2月頃に長ネギの収穫ができるよう、好天に恵まれ、温暖な浜通りへの参入をご希望されていました。相双機構が浪江町で農地を貸していただける情報を得たことから、福島県、浪江町等関係機関と連携し、令和4年度に約1.8haから栽培を始められ、令和5年度には約8haに拡大されます。

相双機構は、参入や参入後の規模拡大のお手伝いをさせていただきました。



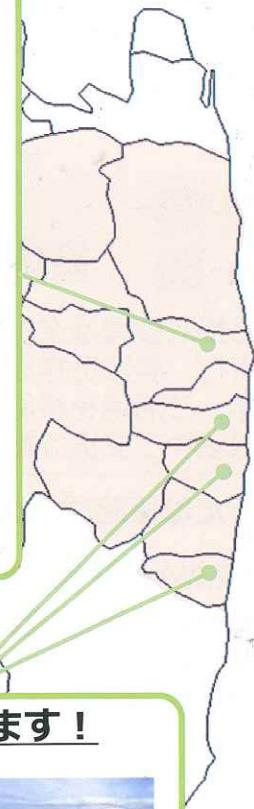
〈小野田地区〉
長ネギ定植の様子



中田様



長ネギ生育の様子



【広野町・富岡町・大熊町での取組】

広野町・富岡町・大熊町産の大豆でお味噌やお豆腐が味わえます！

広野町の(株)新妻有機農園様は、江戸時代から15代続く農家で水稻を中心に大豆、玉ねぎ等を栽培され、農業を通じた地域づくりに貢献したいとの想いから、さらに楢葉町・富岡町・大熊町での営農再開にも取り組まれています。大豆は、大粒で煮豆や豆腐に向いている県奨励品種の「タチナガハ」を栽培。収穫された大豆を原料に、郡山市の大内豆腐店様で豆腐と油揚げが販売され、二本松市の国田屋醸造様では、現在味噌を仕込み中で、令和6年2月頃に販売される予定です。

相双機構は、これらのお店をご紹介し販路拡大のお手伝いをさせていただきました。



新妻様



大豆圃場の様子



収穫したタチナガハ



風味豊かな豆腐と
油揚げ



現在仕込中の味噌



【南相馬市での取組】

いろいろな味が楽しめる切り餅「ごろくもち」をご紹介！

南相馬市のごろくファーム(株)の荒様ご夫妻は、ご自身で栽培されたもち米で切り餅を製造し、「ごろくもち」として販売されています。

「白餅」、あおばた豆の「豆餅」など4種類から始め、お客様からのご要望もあり、「しそ餅」、「ベジタブル餅」など約20種類に広がっています。最近では、淳子様の創作による「バーベキュー餅」と「おなべ餅」も発売されています。いろいろな味が楽しめる「ごろくもち」は、近隣の道の駅、地元スーパー、メルカリShopsで購入できます。相双機構は、メルカリShops等での販売をお手伝いさせていただきました。



荒様ご夫妻
(左:淳子様、右:利敬様)



メルカリShops販売



被災12市町村の営農再開をご支援します 営農再開や新規参入をご検討の皆様、ご相談ください

福島相双復興推進機構 営農再開グループでは、国・福島県・市町村・JAなどの関係機関と連携し、農業者様を個別に訪問して、営農再開に向けた次のような支援活動を行っております。是非、ご活用を検討ください。皆様からのご連絡をお待ちしています。
ご相談やご支援は無料です。費用はかかりません。

新たな販路開拓のご相談

「販売先の開拓や確保がしたい」「首都圏などに出荷したい」
このようなご相談には、専門家を派遣して販路開拓のご支援をします。

農業の技術的なご相談

「うまく栽培したい」「どの作物の栽培がいいか」「スマート農業に関心がある」
このようなご相談には、普及指導員などによる技術的なご支援をします。

補助金や制度活用のご相談

「農業機械を導入したい」「補助金の申請方法を知りたい」「農地の貸手や借手を探したい」「農業法人を設立したい」
このようなご相談には、訪問員がアドバイスを行います。

対象となる農業者様

原子力被災12市町村※で、農業を行っていた方、または、今後、新たに農業を行う方

※ 田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楢葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯舘村



福島相双復興推進機構（福島相双復興官民合同チーム）

ご相談受付ダイヤル：024-502-1117

（受付時間9:00～17:00 土日祝日、年末年始を除く）

Webサイト

<http://www.fsrt.jp>



福島相双復興官民合同チーム

営農再開グループの
ページはこちら→



<公式SNSページはこちら>

YouTube

公式 Facebook

公式 Twitter

